

【ヤンデレ監禁】「俺にしか反応できない身体にしてあげる」
～手錠で繋ぎ、心身を壊して自分好みに再教育する監禁調教地獄～

サンプル（一部抜粋）

「ああ、起きた？」

（カチャカチャと響く手錠の金属音）

「暴れたって、外れないよ。
君の手首に合わせて作った手錠なんだから。」

「...あれ？
なんでそんなに絶望したような顔をするの？
喜ぶと思ったのに。」

（指でそっと手錠をなぞる音）

「付き合ってる時、あんなに俺の事が好きだって言ってただろ？
一生一緒に居たいって。
耳にこびりつくほど、何度も何度もそう言ってたじゃん。」

（そっと頬を撫でる音）

「なのに、ある日突然別れを告げられた。
この絶望が、お前に分かる？」

「...あー。そっか。
縛られて強引に犯されるのが好きだったんだ？」

（首を横に振る枕と髪の摩擦音）

「ごめんな。気付かなくて。
愛してるから...大切にしたいから...優しく抱いてたもんね。
なーんだ。
本性を隠さなくて良かったんだ。」

「優しくした結果、お前は俺から逃げたんだから。
二度と逃げられないように、正気を保てないように、縛ってぐちゃぐちゃにして壊すしかないんだもんね。
そうしなきゃ...お前は離れていくんだから。」

「大丈夫だよ。安心してね。
ちゃんと壊した後で、俺の傍にしか居られないように、修理してあげるから。」